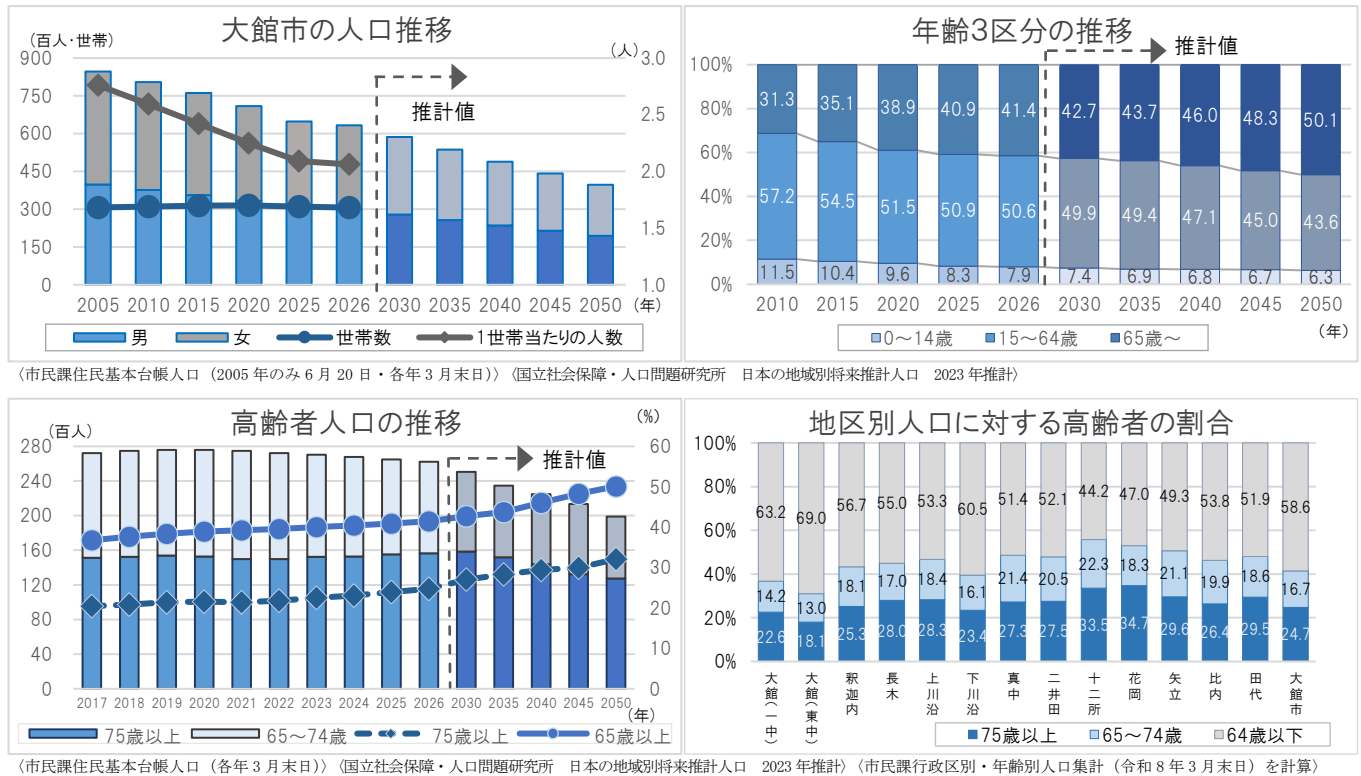


大館市における地域の健康課題 [概要版]

※区域の記載のないものは大館市

1. 人口推移・高齢者の状況



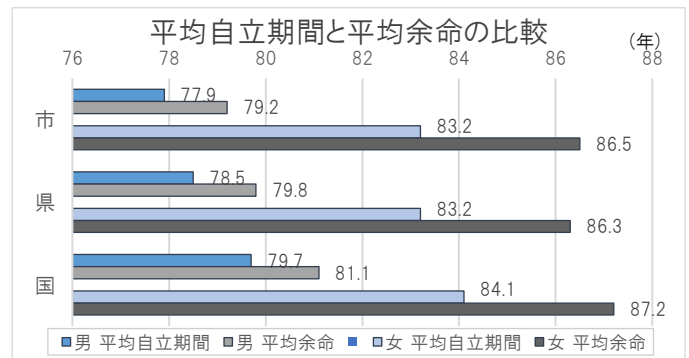
5年ごとに5千人程度の人口減少が予想される。老年人口割合の増加が続く。
65歳以上の人口のピークは過ぎ、今後は減少が予想されるが、割合は増加の一途をたどる。高齢者の割合は、5割前後の地区が多い。

2. 平均自立期間・不健康な期間

		市	県	国
不健康な期間 (平均余命－ 平均自立期間)	男	1.3年	1.3年	1.4年
	女	3.3年	3.1年	3.1年

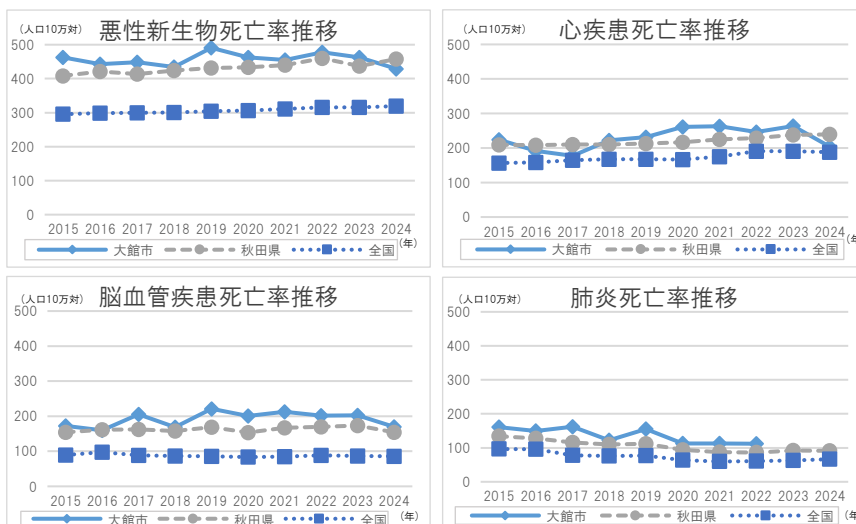
平均自立期間は、男性は国・県より短く、女性は国より短く、県と同程度。平均余命から平均自立期間を除いた「不健康な期間」は、男女ともに国・県と同程度。

平均自立期間を延伸し、不健康な期間の短縮を目指すために、効果的な取組の推進が必要。



〈地域の全体像の把握 (市町村単位) (KDB 帳票 No1) 【R7年度】〉

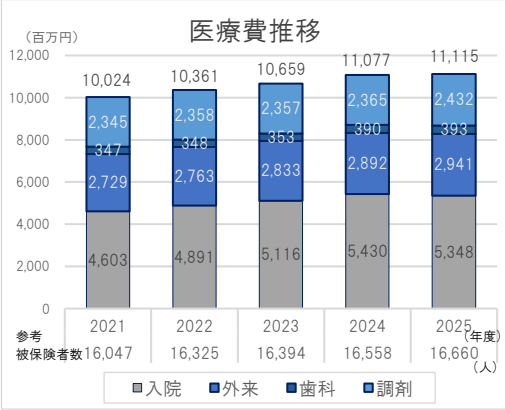
3. 死亡率の推移



死因の上位は、三大死因の悪性新生物、心疾患、脳血管疾患のほか、2024年は老衰が2位であった。悪性新生物、心疾患、脳血管疾患は近年減少傾向。

〈秋田県衛生統計年鑑 (悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、肺炎 (県・国))、北秋田地域振興局大館福祉環境部業務概要 (肺炎 (市))〉

4. 医療費の状況(後期高齢者医療制度被保険者)

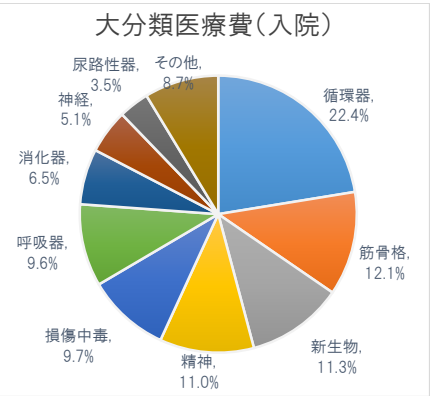
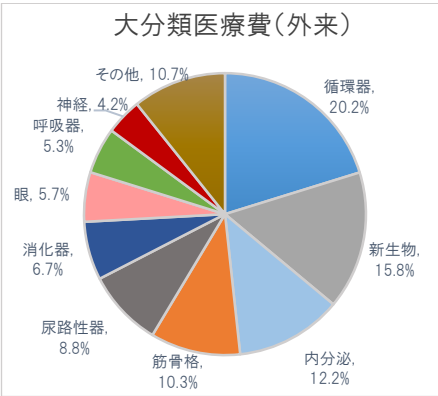


医療費は、2018 年度以降 100 億円を超えており、近年は増加傾向。

外来・入院ともに循環器疾患が 2 割以上を占めている。

入院+外来医療費では、上位 10 疾患のうち、多くを生活習慣病や整形外科疾患が占めている。

〈健康スコアリング（医療）（KDB 帳票 No86）【R7 年度】〉



【入院+外来医療費 上位10疾患】

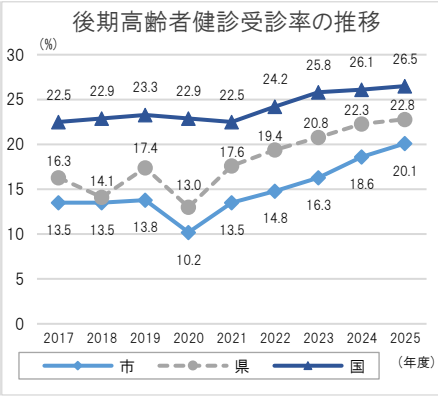
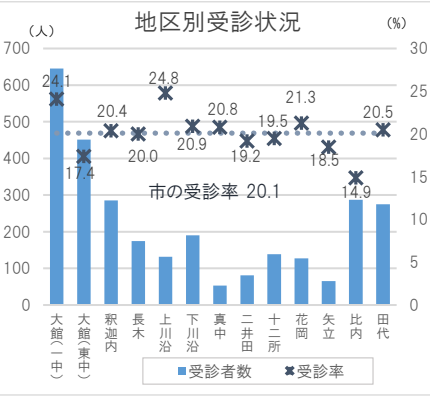
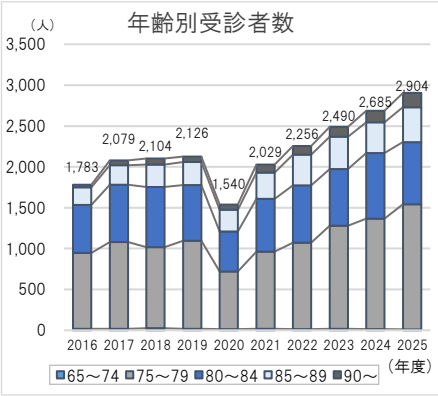
1	不整脈	5.7%
2	関節疾患	4.3%
3	骨折	4.3%
4	糖尿病	4.3%
5	骨粗しょう症	3.3%
6	脳梗塞	3.0%
7	高血圧症	3.0%
8	慢性腎臓病(透析あり)	2.1%
9	統合失調症	1.9%
10	前立腺がん	1.9%

※外来または入院医療費全体を 100%として計算
〈医療費分析（2）大、中、細小分類（KDB 帳票 No41）【R7 年度】〉

※全体の医療費（入院+外来）を 100%として計算

循環器疾患・内分泌疾患に関連の大きい高血圧症や糖尿病の発症予防及び重症化予防や筋骨格疾患に関わる骨粗鬆症やロコモティブシンドロームの予防が重要。

5. 健康診査の状況(後期高齢者医療制度被保険者)



〈健康かるて【R7 年度】を集計〉

2025 年度は過去 10 年間で受診者数最多。

受診数、受診率とも増加はみられるが、受診率は国や県より低い。受診率の県内順位は 25 市町村中 20 位前後と下位に位置している。

〈地域の全体像の把握（KDB 帳票 No1）、健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（KDB 帳票 No3）〉

ハイリスク者は健診結果を活用し抽出するため、健診の受診率向上対策が不可欠。

受診率	2021	2022	2023	2024	2025
市	13.5% (県内 19 位)	14.8% (県内 20 位)	16.3% (県内 22 位)	18.6% (県内 21 位)	20.1% (県内 19 位)
県	17.6% (全国 30 位)	19.4% (全国 31 位)	20.8% (全国 34 位)	22.3% (全国 30 位)	22.8% (全国 32 位)

○後期高齢者の質問票の状況(抜粋)

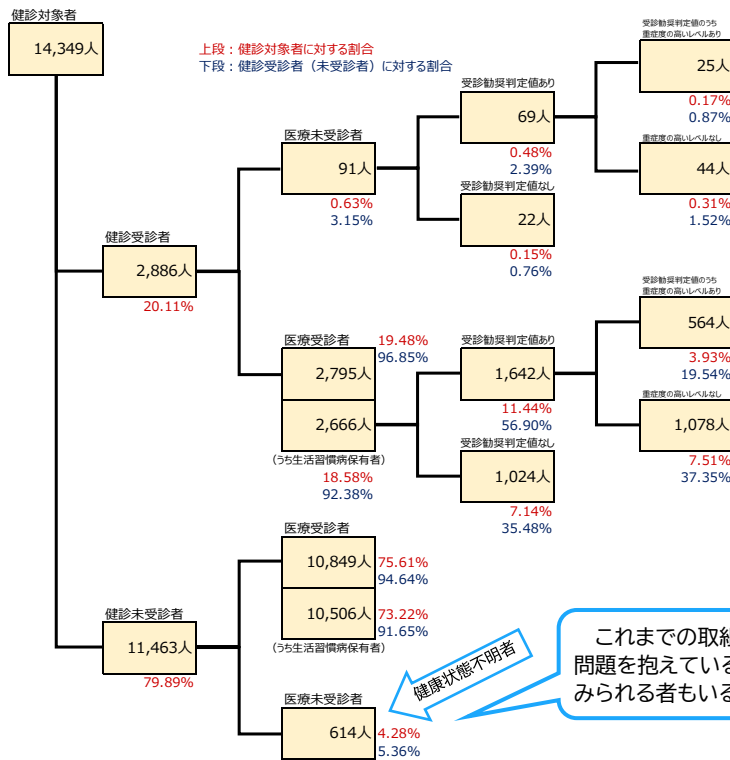
健診で使用している後期高齢者の質問票の状況では、健康状態のほか、フレイルに関係する体重変化や運動転倒、認知機能に関する項目に有意な差がある。健診受診者の半年間の歯科受診割合は、男女とも国より有意に少ない。

質問票等の内容	男性						女性					
	総人数		年齢調整割合		標準化比 vs.		総人数		年齢調整割合		標準化比 vs.	
	市	市	県	全国 (基準)	県 (=100)	全国 (=100)	市	市	県	全国 (基準)	県 (=100)	全国 (=100)
健康状態 よい	1,144	24.3%	21.1%	24.2%	*114.9	99.9	1,732	20.2%	17.6%	20.4%	*114.8	99.6
健康状態 まあよい	1,144	19.0%	12.8%	19.4%	*146.7	97.3	1,732	16.8%	12.1%	17.4%	*139.0	96.1
健康状態 ふつう	1,144	46.3%	57.3%	46.6%	*81.1	99.6	1,732	52.0%	60.6%	51.5%	*86.2	101.6
健康状態 あまりよくない	1,144	9.9%	7.7%	8.6%	*130.5	116.4	1,732	10.3%	8.7%	9.7%	*118.2	105.1
健康状態 よくない	1,144	0.4%	1.1%	1.1%	41.2	*39.6	1,732	0.6%	1.1%	1.1%	*49.8	*49.5
心の健康状態 満足	1,144	44.7%	51.4%	47.9%	*86.8	92.9	1,732	41.6%	47.3%	44.5%	*87.4	92.9
心の健康状態 やや満足	1,144	45.5%	41.4%	43.4%	*109.8	105.1	1,732	50.2%	45.1%	46.7%	*111.9	*108.1
心の健康状態 やや不満	1,144	8.7%	6.4%	7.6%	*138.8	116.0	1,732	7.3%	6.8%	7.7%	105.7	92.2
心の健康状態 不満	1,144	1.0%	0.8%	1.1%	129.5	98.7	1,732	1.0%	0.8%	1.0%	128.2	96.3
食習慣 1日3食きちんと食べる	1,144	94.8%	95.8%	93.8%	98.9	101.0	1,732	96.8%	96.3%	94.6%	100.5	102.3
口腔機能 半年前に比べて固いものが食べにくい	1,144	27.6%	26.0%	24.3%	106.2	*113.8	1,732	29.7%	29.6%	27.8%	99.9	106.7
口腔機能 お茶や汁物等でむせる	1,144	18.1%	17.4%	19.3%	103.5	93.1	1,732	19.6%	19.9%	21.7%	97.8	*89.3
体重変化 6ヵ月で2〜3kg以上の体重減少	1,144	13.0%	11.4%	12.4%	114.3	106.8	1,732	12.9%	10.6%	11.3%	*123.8	*115.8
運動転倒 以前に比べて歩く速度が遅い	1,144	54.6%	54.4%	56.7%	101.1	96.9	1,732	61.7%	59.9%	59.6%	103.1	103.6
運動転倒 この1年間に転んだ	1,144	16.1%	15.8%	16.9%	102.6	96.4	1,732	18.0%	17.2%	20.0%	105.3	90.5
運動転倒 ウォーキング等の運動を週に1回以上	1,144	61.6%	58.6%	65.8%	105.3	93.5	1,732	55.0%	54.1%	62.0%	101.9	*88.7
認知機能 同じことを聞くなどの物忘れあり	1,144	14.8%	16.2%	13.8%	90.4	106.3	1,732	16.2%	16.9%	14.7%	96.3	111.8
認知機能 今日の日付がわからない時あり	1,144	25.8%	22.7%	22.4%	*114.7	*116.6	1,732	25.7%	24.9%	24.3%	103.6	106.3
社会参加 週に1回以上は外出	1,144	93.3%	92.9%	92.8%	100.4	100.4	1,732	91.1%	91.3%	92.8%	99.9	98.4
社会参加 家族や友人と付き合いがある	1,144	92.8%	94.7%	93.2%	97.8	99.4	1,732	96.7%	97.2%	96.7%	99.5	100.0
ソーシャルサポート 身近に相談できる人がある	1,144	93.8%	95.2%	94.1%	98.6	99.8	1,732	96.5%	96.9%	96.3%	99.5	100.2
服薬状況 高血圧割合	1,151	63.5%	67.6%	65.2%	94.3	97.9	1,735	56.6%	64.7%	62.8%	*87.2	*90.0
服薬状況 糖尿病割合	1,151	18.8%	20.6%	22.8%	91.5	*82.9	1,735	9.7%	12.3%	13.3%	*78.9	*72.8
服薬状況 脂質異常症割合	1,151	35.5%	38.3%	40.4%	92.9	*88.3	1,735	51.9%	51.5%	51.0%	100.5	101.5
受診状況 半年間の病院等受診割合	1,151	94.6%	96.2%	96.7%	98.6	98.0	1,735	94.0%	97.0%	97.4%	96.8	96.4
受診状況 半年間の歯科受診割合	1,151	46.7%	49.1%	57.2%	95.2	*81.5	1,735	46.7%	48.9%	59.8%	95.5	*78.5
服薬状況 睡眠薬割合	1,151	13.3%	16.6%	17.9%	*82.0	*76.0	1,735	21.1%	30.3%	27.4%	*70.1	*77.5

〈地域の全体像の把握（KDB 帳票 No1）【R6 年度】質問票調査を国立保健医療科学院「後期高齢者の質問票調査の状況 年齢調整ツール」により算出〉
 注）年齢調整（%）は全国回答者数（男女別）を基準人口とした直接法による。従って、厳密な男女比較はできない。標準化比は県または全国を基準とした間接法による。標準化比に*が付き記されたものは、基準に比べて有意な差（ $p<0.05$ ）があることを意味する。

後期高齢者歯科健診未受診者、対象外者も含め、口腔機能や口腔衛生が低下している者が多くいる恐れあり。
 口腔機能の低下は全身のフレイルにつながるリスクが高いため、受診率向上対策及び口腔意識の向上に向けた普及啓発のほか、ハイリスク者への支援が必要。

○健診受診者・未受診者の状況



健診受診者の多くは既に医療機関を受診しているが、受診勧奨判定値を有している者が約 60%いる。重症度の高いレベルがある者も多い。

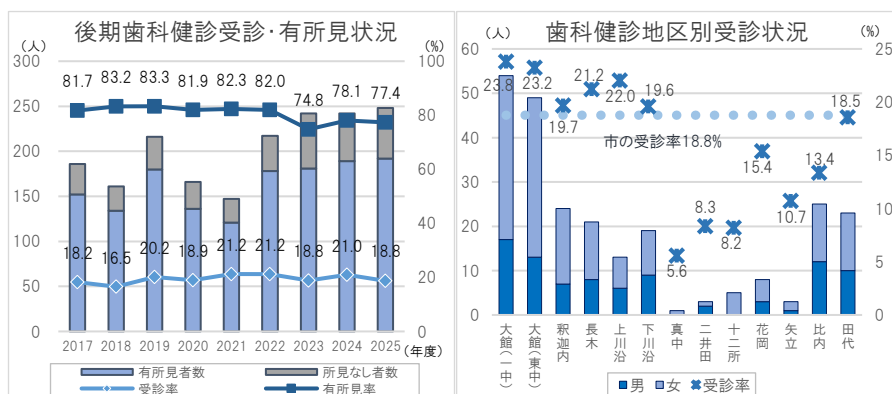
健診の有所見者の状況及び後期高齢者の質問票の状況では、男女ともに血糖値が高い人は国より有意に少ない。女性では収縮期血圧が高い人は国より有意に多いが、高血圧の服薬は有意に少ない。

適切な医療につながるように連絡票での精密検査受診勧奨や保健指導・健康相談などを受けられる体制づくりが必要。

これまでの取組から、多くは元気に過ごしていることを確認できているが、様々な問題を抱えている者が一定数いる。また、経年的な介入によって生活状況に変化がみられる者もいるため、状況に応じたアウトリーチ支援が必要。

〈後期高齢者の健診状況（KDB 帳票 No69）【R7 年度】〉

6. 後期高齢者の歯科健康診査の状況



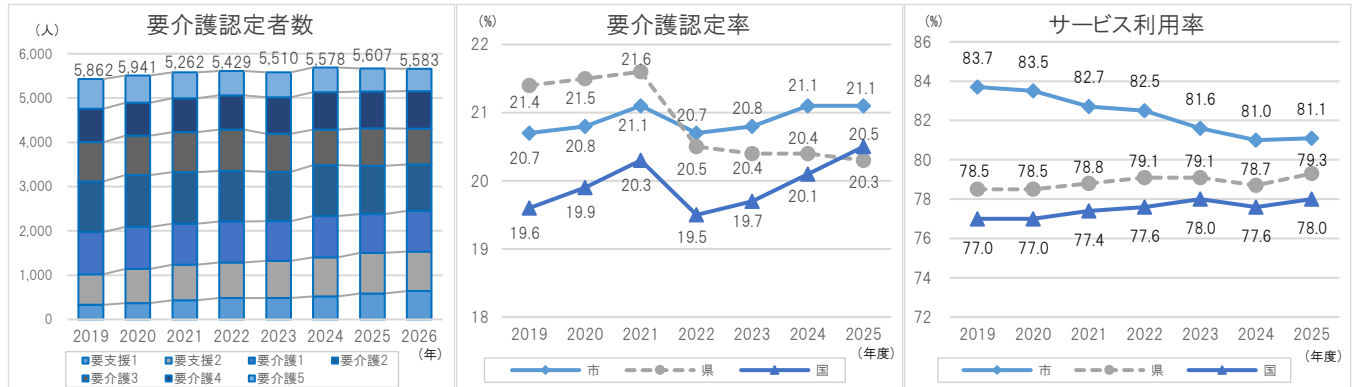
2017 年度から開始した歯科健診は、受診率は横ばい。地区によって差が大きい。有所見率は 8 割前半と高い割合を推移していたが、3 年連続で 80%を下回った。

〈健康課保健概要・健康かるて【R7 年度】を集計〉

7. 介護を必要としている人の状況

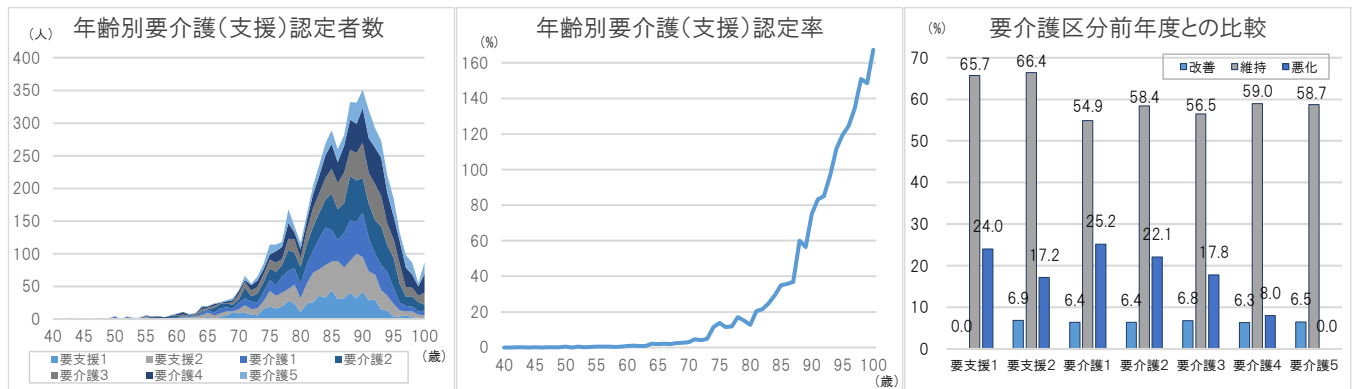
市の要介護認定率は21.1%。認定者の81.1%がサービスを利用。

要介護認定者数、要介護認定率は横ばい。サービス利用率は減少傾向。



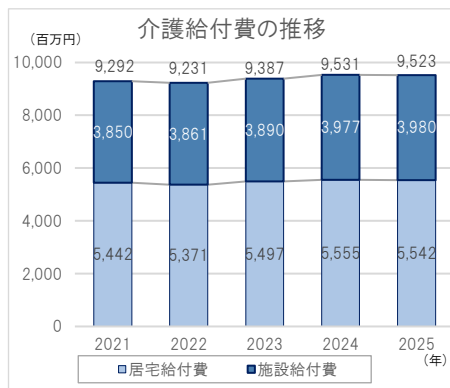
〈厚生労働省介護保険事業状況報告（各年3月末日）〉

〈地域の全体像の把握（KDB 帳票 No1）〉〈健康スコアリング（介護）（KDB 帳票 No87）〉



〈要介護（支援）認定状況（KDB 帳票 No47）【R7 年度】〉

〈健康スコアリング（介護）（KDB 帳票 No87）【R7 年度】を計算〉



認定率は74歳で1割を超え、80代前半では2～3割と増加、80代後半～90代で急激な上昇がみられる。

要介護区分の前年度との比較では、「要支援1、要介護1・2」で2割以上に悪化が見られる。

施設・居宅給付費合わせて90億円超で、ともに横ばい。

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう「地域包括ケアシステム」を地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。

〈健康スコアリング（介護）（KDB 帳票 No87）【R7 年度】〉

健康課題のポイント

- ◇人口減少が続き、今後も高齢化はさらに進む。
- ◇後期高齢者被保険者の医療費、介護給付費ともに増加が見込まれる。
- ◇後期高齢者の医療費は循環器疾患が最多で、生活習慣病や整形疾患が上位。
- ◇後期高齢者健康診査の受診率が低い。レセプト情報を含めた健康状態を確認できない人が約5%いる。
- ◇オーラルフレイルに関するリスクが高い人が多い。
- ◇「要支援1、要介護1・2」で2割以上に悪化がみられる。

高齢者が住み慣れた地域で、より長く、自立した生活を送り、QOL(生活の質)の維持向上を図るためには、要介護者の有病疾患として多くを占めている生活習慣病等の発症及び重症化予防や、ロコモティブシンドロームや整形外科疾患を含むフレイルの予防が必要。

健診や医療、介護につながっていない者も含め、健康状態に応じた適切な支援を提供するためには、関係機関の連携し、情報共有を行いながら取り組みを進めなければならない。

高齢者が安心して自分らしく暮らせるよう、個人及び地域全体に対し、特性を踏まえた包括的なアプローチが不可欠。